



学校だより
9月号

たかひば

校訓 自主 協同

かほく市立高松小学校
令和8年9月1日



「思いを分かりやすく伝え合う子」を目指して

校長 杉谷 恵子

長い夏休みが明け、元気な子供たちの声が学校に戻ってきました。海や山、レジャー、家族とのお出かけ、自由研究や読書・・・など、それぞれが夏休みの中で貴重な経験を積み重ねてきたことと思います。登校日には、子供たちが夏休みにがんばって取り組んだ研究や工作、読書感想文等の作品を誇らしげにお披露目していました。まだまだ暑い日が続いていますが、気持ちを新たに、今日 2 学期のスタートを迎えました。

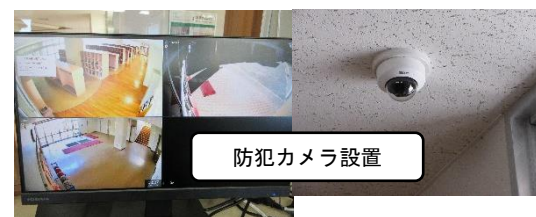
夏休み期間中には、子供たちがより安全・安心な学校生活を送ることができるよう、多くの業者の方々によって環境面の整備が進められました。また、教職員は校内外の研修に積極的に参加し研鑽を積むとともに、2 学期の授業や行事に備え、十分な打合せをし、計画・準備を進めたり、教材や備品の点検・整備を行ったりしました。工事期間中は、駐車場や地図広場の一部に重機が設置される等、児童や保護者の皆様、地域の方々にはご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。今後も、子供たちが快適かつ安心して学習に取り組める環境づくりに努めてまいります。

さて、2 学期、学校では、運動会をはじめ、さまざまな行事が予定されており、子供たちが仲間と関わり合いながら大きく成長する機会がたくさんあります。その中で、一人一人が自分の考えや思いをもち、自分なりの目標をもち、そこに向かってがんばって取り組む姿（主体性）を大切にしながら、子供たちの「思いを分かりやすく伝え合う」力を育てていきたいと考えています。特に運動会では、クラスや学年を越えた関わりの中で、責任をもって自分の役割を果たしたり、自分の思いを伝えたりする場面がたくさんあります。一人一人が自分の考えを持ち、それを言葉や態度でしっかりと表現し行動に移していくことが、これからの時代を生きるうえで大切な力になります。行事だけでなく、日々の授業や生活の中でも、他者の考えに耳を傾け、新たな情報や知識

を得ながら自分の考えを整理

し、言葉や文章、行動で表現することを大切にしていきます。2 学期も行事や様々な教育活動でのこうした日常の積み重ねを通して、子供たちみんなが共に笑顔で自分らしく成長できるよう教職員一同応援し、支えていきたいと思っています。

保護者・地域の皆様には、2 学期も変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



業者によるワックスがけ&トイレ清掃



夏休みの作品

